

# りてら見聞録

## 長期留学

交流協定にもとづき在学中に半年から1年間留学する制度。条件を満たせば留学先で取得した単位も本学の卒業要件単位に認定される。

留学期間が在学期間に算入されるため、4年で卒業も可能。

## 短期留学

交流協定にもとづき、夏休みや春休みを利用して行なう語学研修プログラム。プログラムによっては全学共通科目の単位に認定。

## 認定留学

JSAFの留学プログラムに参加。留学先の取得単位は本学の単位に算入される。留学期間も在学年数に算入される。

文学部の学生が留学する方法としては主に、上記の指定校長期留学、指定校短期留学、認定留学の3つがあります。

協定を結んでいる学校は右ページのとおりです。

また、長期休暇を利用したり、大学を休学したりして行なう個人留学も可能です。

詳細は大阪市立大学のホームページ (<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja>) をご覧ください。

国際交流センターの相談窓口でも相談できます。

## 文学部の協定校

### 長期留学

**中国**  
深圳大学、上海大学、広州大学

**台湾**  
国立中央大学、実践大学

**ドイツ**  
ハンブルク大学、オルデンブルク大学

**アイルランド**  
ダブリン市立大学

**フランス**  
リヨン第3大学、トゥール大学、セルジー・ポントワーズ大学

**ロシア**  
サンクト・ペテルブルク大学

**韓国**  
全南大学、済州大学、ソウル市立大学

など

### 短期留学

**ロシア**  
サンクト・ペテルブルク大学

**フランス**  
ル・アーヴル大学、トゥーレーヌ語学院

**イギリス**  
シェフィールド大学、オックスフォード大学、ハートフォードカレッジ

**ドイツ**  
ハンブルク大学

**中国**  
華東師範大学

**カナダ**  
ヴィクトリア大学

**韓国**  
済州大学

**台湾**  
国立台湾大学

**オーストラリア**  
メルボルン大学 など

**フランス**  
いくらあきこ  
石倉晶子

**留学した時期** 2回生後期  
**滞在期間** 6ヶ月  
**費用** 約150万円  
**利用した制度** 大学間協定校の交換留学プログラム

私は高校の第二外国語でフランス語を選択していたことから、大学でもフランス語を学ぶことにしました。英語以外の言語を学ぶことはおもしろかったのですが、自分の性格上、授業だけで満足してしまい、あまり自主的に勉強したとはいえません。しかし、せっかく学ぶなら少しでも身につけたいと思い、フランス語を使わざるをえない環境に身を置こうと考え、留学を決めました。

○留学に行ったことで身につけたもの  
語学力の他に、わからないことや疑問に思ったことをきくといった積極性や自主性が身につきました。また、家族のいない環境に身を置くことで、一定の生活力も得られたと思います。

○留学の感想  
今回の留学を通じて、フランスはもともと休暇中に他の国に旅行することもでき、とても有意義でした。生活スタイルや街並みが国によって異なるのが興味深く、価値観を広げることにもつながりとても貴重な経験となりました。

**中国**  
なかむらしんじ  
中村伸二

**留学した時期** 2回生の夏休み  
**滞在期間** 2週間  
**費用** 約13万円  
(うち5万円は夢基金)  
**利用した制度** 夢基金

平日の午前はスピーキングと文法のレッスンを受講し、午後と休日は自由時間を過ごしました。またプログラムの一環として杭州旅行や太極拳講座などもありました。数千年の歴史を感じられる寺院から、文化が交差する外灘、露店でこた返す夜の路地まで、今の中国の姿を肌で感じる日々でした。

○留学先でのエピソード  
上海では、多くの日本製品を見つけることができます。日本企業が現地に合わせて商品にどのような変更を加えているのか、価格はどれほど違うのかなど、日本国内との小さな相違を探るのもひとつの楽しみ方です。私はインスタント食品「UFO」を持って行って食べ比べをしました。

○留学の感想  
講義では、学生の語学力のレベルにあわせて、英語と中国語が併用されるため、初學者でも楽しみながら学ぶことができます。また他のプログラムと比較するとコストはそれほど大きくなく、食べ物も美味しい。観光地には可愛い雑貨もたくさん。こんなに素晴らしいプログラムはありません。

**ロシア**  
かわはらこのみ  
河原好美

**留学した時期** 2回生の夏休み  
**滞在期間** 1カ月  
**費用** 約10万円  
**利用した制度** 大学間協定校の交換留学プログラム

もともとロシアの文化や言語が好きで一度は行ってみたいと思っていました。先輩や先生方から留学やロシアについての話を聞き、留学費用が比較的安いことにも惹かれて応募しました。

○留学先でのエピソード  
自由な時間が多くあったため周辺を散歩したり、現地で購入した材料で料理をしたりして過ごして有名な観光地でもあるため、どこを見ても美しく賑やかでした。食べ物も美味しくて安いのので、毎日街を歩いている何かを食べていたことを思い出します。

○留学に行ったことで身につけたもの  
英語もロシア語もあまり得意とは言えなかったのですが、最初の頃は何をすることも緊張しました。しかし、段々慣れてくると、「まあなんとかなる」という気持ちで楽しむことができるようになりました。さらに、「とりあえずやってみる」という積極的な姿勢も身についたように思います。

**イギリス**  
きのしたりこ  
木下理子

**留学した時期** 1回生の春休み  
**滞在期間** 2週間  
**費用** 約55万円  
(うち10万円は夢基金、補助金)  
**利用した制度** 夢基金、大学からの補助金

週末に市大生2人と訪れたロンドンでは、自分たちで目的地までの切符を買ったり、道を聞いたり、様々な観光スポットを見ることのできただけでなく、英語を使って旅行する貴重な経験になりました。

○留学に行ったことで身につけたもの  
今回の留学を通じて、自分の思っていることを英語で伝えられないのが悔しかった。2週間という短い期間でしたが、イギリスでの経験は帰国後も、英語を勉強するモチベーションになっています。

○留学先での学習・生活  
滞在中は大学の寮で生活していました。平日は3コマの授業を受けて、放課後に自分たちで大学周辺の街を散歩したり、オックスフォード大学の学生で私たちのサポーターをしてくれたRAと様々なアクティビティをしたり、とても楽しい時間を過ごすことができました。週末には1泊2日でロンドン観光に行きました。授業外では、食事をするときや放課後にも英語を話す機会が多く、とても充実した毎日でした。

**日本への留学生**  
かんしんわい  
管新寧

**滞在期間** 2015年10月～2021年3月(予定)  
**費用** 学費+生活費約220万円  
**利用した制度** 私費留学生

私は2017年大阪市立大学の文学部に入学して、今年3年目です。日本に来て、アルバイトをしたり、いろいろな交流活動に参加したりして、数多くの出会いがありました。

○留学先での学習・生活  
2年生からゼミ形式の少人数の授業があつて、「ついていけないのではないかと」という不安もありましたが、先生方やクラスメイトたちに支えられて、なんとかみんなと一緒に成果報告書を出すことができました。今は授業のない時間に週2回程度のアルバイトをしていて、チャンスがあれば就職活動にも参加するなど、充実した留学生活を送っています。

○留学中の今の気持ち  
多くの出会いの中で、友達ができ、気持ちも安定してきました。留学生活は異なる文化を学びながら、自分自身が成長していく過程です。楽しいことや辛いこともたくさんありますが、私にとっては人生におけるかけがえのない経験だと思います。

**ドイツ**  
はせがわあずさ  
長谷川梓

**留学した時期** 3回生前期  
(2019年7月現在留学中)  
**滞在期間** 6ヶ月  
**費用** 約40万円  
(うち24万円は夢基金)  
**利用した制度** 大学間協定校の交換留学プログラム。夢基金

平日はもともと授業があります。週末は大学の国際部が企画するイベントに参加したり、友人とハンブルクの街を散歩したり、家で一緒にケーキを作ったりして過ごしました。さらに遠方にも出かけ、ハンブルク以外の北ドイツの街へ日帰りして訪れ、長期休みにはオランダやイギリスへも行きました。

○留学先でのエピソード  
留学当初は日常会話ができるかどうかの語学力しかなかったのですが、特に4月は街に出るのさえ怖かったのを覚えています。たとえば、ドイツのスーパーではレジを済ませた後、短時間で商品を袋に入れなければならぬのですが、もたもたしていたらドイツ語で怒られて怖かったし、それなりの事情があったにもかかわらず、なんと説明すればよいか分からず、とても悔しい思いをしました。

○留学中の今の気持ち  
ドイツ語の勉強はもろろん、せっかくだイツにいるのだから、ハンブルク以外のドイツの街にも出かけたかったです。ドイツ人の友人と日本語を交えてもたくさんコミュニケーションをとりたいと思っています。